

AsMama、いよいよ東北エリアにも本格進出

秋田県湯沢市と協定締結

～地域支援参画者を募り共助コミュニティを拡大～

全国で地域交流の機会を多企業多団体と協働して創出しながら、顔見知り同士が子どもの送迎や託児を1時間500円で頼りあう「子育てシェア」の普及に取り組む当社、株式会社 AsMama(代表取締役社長、甲田恵子)は、秋田県湯沢市(市長 齊藤光喜)と協定を結び、地域支援者の掘り起こしとともに共助コミュニティの浸透を図っていきます。

AsMamaの東北での本格的な活動は初となりますし、人口10万人以下の小規模地方都市における全世帯を巻き込んだ多世代共生に対する徹底アプローチも全国初になります。こうした取り組みは、これまでもICTの利活用やシェアリングエコノミーに対する積極的な姿勢を持ち、官民連携による地方創生の先進的な取組にチャレンジしてきた湯沢市だからこそ実現する協働と言えます。

本協定締結により、市内の子育て世代やベテランママ世代に対し、湯沢市主導で子育てシェアの周知・参画を呼びかける一方、AsMamaが湯沢市内で地域支援参画者の募集を行い、AsMama認定地域支援者「ママサポーター」の発掘・育成のほか、湯沢市と連携して各種子育て関連事業・イベントの案内なども行っていきます。

尚、本協定締結については、7月1日16時より、湯沢市役所にて共同記者会見を行いますので、ご臨席賜れます場合は、当社広報までご一報いただくと幸いです。

初回の湯沢市内での活動は、7月2日に以下の通り講演会を行います。

■湯沢市講演会

<日時>7月2日(土)10:00～11:00

<場所>湯沢グランドホテル

<主催>湯沢市福祉保健部 子育て支援課

<お問い合わせ・参加申し込み>子育て支援総合センターすこやか 電話:0183-72-3501

【子育てシェアとは?】

- ・同じ幼保小の親同士、近所、知人・友人等がつながり、子どもの送迎や託児を頼りあうネットワークシステム。支援者不在の場合は託児研修を受けた当社認定地域支援者「ママサポ®」が支援します。
- ・登録無料。いつでもどこでもPCまたは携帯から登録、利用が可能です。支援謝礼は1時間500円～。
- ・本サービスを利用して発生した不慮の事故には、損害賠償保険が適用されます。

◆◆◆ 本リリースに関するお問い合わせ ◆◆◆

株式会社 AsMama HP:<http://asmama.jp/> Tel:045-263-6433/Fax:045-330-5604 Mail:info@asmama.co.jp
〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町73 アクティ横浜山下町1306号 経営補佐室:田中・村上